



新年明けましておめでとうございます。



本年も修立地区まちづくり協議会の活動に御支援・御協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

<まちづくり協議会活動アルバム>

天神川スイセン植え

11月19日(日) 天神川のスイセン植えには、地域から32の方が参加してくださいました。大変お世話になりました。きっと、3月には黄色い可憐な花が咲き誇ることでしょう。



人権講演会

11月26日(日)は人推協との共催で人権講演会を行いました。講師は、パリパラリンピックの馬術競技出場を目指す大川順一郎氏です。31名の参加者と大川氏の生き方に深く学んだ90分でした。



修立イルミネーション

12月23日(日)には、「修立イルミネーション」を行いました。夕方5時の点灯式には公民館前に大勢の皆さんが駆けつけて(推定150人)くださいました。トランペットコンサートやサンタさんからお土産に、子供たちの笑顔がはじけまくっていました。クリームシチューや焼き芋・焼きマッシュマロも大好評で、全て完食(300食分)しました。感謝、感謝。



新年互礼会

1月6日(土)は新年互礼会を行いました。実に63人の参加があり、ゲームや一言コーナーや夢のあるお土産を獲得して、懇親と交流をしっかりと図ることができました。準備から後片付けまで、グループの皆さんが大活躍されました。本当にありがとうございました。



「能登半島地震義援金」募金のお知らせ

公民館事務室に、「能登半島地震義援金」の募金箱を設置(2月中旬頃まで)しています。

募金をされる方は、事務室にお声かけください。



今だからこそ、自助=「防災チェック」の時です！

新年早々に能登半島地震・津波が発生し、翌日には羽田空港で飛行機の接触事故と立て続けに大惨事が発生しています。お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された皆様に心からお見舞いを申し上げたいと思います。

さて、この度のような甚大な被害を目の当たりにすると、どうしても身がすくみ思考停止になってしまいがちです。しかし、こんな時だからこそ、自分事として「一体自分には何ができるか。」を考えるチャンスにしていきたいと思うのです。そこでまずは、以下の「**防災チェック**」を元に、具体的に話し合っ確認したり、実際に準備や問い合わせをしたりして家族内での情報共有を図っていくこと、つまり**自助**を大切にしていきたいと思ひます。

「大阪市防災チェック表」より転載

ポイント 2

地震発生から避難までの行動チェック表

① 地震だ！

- 身体の安全確保
 - 揺れがおさまったら...
- 火元の確認（火災が発生していたら初期消火）
 - 都市ガスは震度5相当以上で自動的に遮断されます。
- 家族の安全確認
- ドアや窓を開けて出口確保
- 正しい地震情報の入手（津波情報にも注意！）
- 建物の被害状況確認

あわてず
落ち着いて
行動しよう



避難場所の確認は
大変重要です。

避難するかどうかを判断する

（ポイント） 自宅が倒壊するなど、在宅避難できない場合は、
非常持ち出し品を持って、災害時避難所へ

わたしが避難する場所は_____です。
避難するまでの経路を、事前に確認しておきましょう。

避難するとき

- ガスの元栓を閉める
- 電気のブレーカーをおとす
- 非常持ち出し品の準備
- 隣近所の安否確認を行い、助け合いながら避難する

避難すれば終わりではありません。
避難所運営には大変な労力が必要です。
みなさんの助けが必要です。
できることは協力し、避難所を少しでも過ごしやすい場所にしましょう。

避難しないとき

- 隣近所の安否確認
- 自宅での備蓄物資の活用
（水、食糧などは、7日分備蓄しましょう）
- 備蓄食糧などがなくなれば
災害時避難所へ受け取りに行く

元栓の閉め方やブレーカーの場所、非常持ち出し品の置き場所や中身の確認が大切です。

通信手段の確保について

大規模災害時には、スマートフォン、携帯電話などの通信機器は利用が集中するなどして、つながりにくくなります。自身の身の安全や居場所を伝える手段として、「災害伝言ダイヤル171」「災害用伝言板」「ツイッターやフェイスブックなどのSNS」が有効です。

災害伝言ダイヤル「171」の使用方法

録音する

- 1 ①⑦①発信
- 2 ① を押す
- 3 自身の電話番号を入力
連絡を取りたい相手を事前に決めておく
- 4 ① # を押す
- 5 「ピッ」という音に後に、30秒以内で話す

聞く

- 1 ①⑦①発信
- 2 ② を押す
- 3 伝言を聞きたい相手の電話番号を入力
- 4 ① # を押す
- 5 録音内容が流れます
- 6 ⑨ # を 押して再生終了